

# 中高生海外派遣代替事業報告書

烏山中学校 3年

氏名:大輪ひかり

## 1日目



1日目はオリエンテーションや単語の並べ替えの授業を行いました。オリエンテーションでは、メインの棟であるマナーハウスを案内してもらいました。天井の模様や壁の装飾、図書室の椅子の形に至るまで、様々な背景があり、どれも興味深いものでした。案内の中で、例えばトロフィーというのは昔は動物の首だった、のように色々な豆知識を教えてくれ、最後まで楽しく聞いていました。

## 2日目



2日目は道のりや世界の文化とマナー、ブリティッシュスポーツ、アート、食事マナーなどの授業を行いました。世界の文化とマナーでは、どこの国の音楽かや、その国について文化を学んだりしました。音楽やスポーツ、食文化など、全てが違い、面白かったです。また、クイズ形式で各国の様々なマナーについて学びました。日本とは真逆のようなマナーや、意外なものがあり、終始驚いていました。マナーなどは国を跨ぐと全然変わるものであり、生活に密接に関係しているものなので、どこか違う国に行く際はよく学びたいと思いました。食事マナーの授業では、どの食器を使うのかなど全く予想が出来ませんでした。一挙手一投足に気を使わなければならないことは大変でしたが、その全てに意味があることを学んだので、辛くはありませんでした。

# 中高生海外派遣代替事業報告書

## 3日目



3日目はパブゲーム、ステイホームイングリッシュ、ブリティッシュフェスティバル、ホテルなどでの英語を学びました。パブゲームでは皆それぞれいろんなゲームで遊びました。初めて知るゲームも多く、新鮮でした。人数が足りない時は先生を誘ったりしながら楽しむことができました。ブリティッシュフェスティバルでは、ブリティッシュの色々なお祭りについて学びました。毎月のようにお祭りがあり、どれも興味深いものでした。特に

パンケーキデイなどは宗教的に食べられなくなる材料を消費しようとする背景があり、日本にはそういった何かが食べられない、ということがないので文化の違いを感じました。

## 4日目



4日目は理科とスコーン作り、そして修了式を行いました。理科では落下の衝撃から卵を守るためにパラシュートを限られた材料から設計、制作し、実際に実験しました。製作中は英語しか話せないため、仲間との意思疎通がなかなかうまくいかないこともありました。だからこそ、先生や

仲間と意思疎通ができた時、とても嬉しかったです。また、考えるだけでなく実際に作り実践することで、より理解が深まったように感じました。

# 中高生海外派遣代替事業報告書

## まとめ



この4日間は私にとって価値ある、貴重な体験でした。色々な体験が出来たこともそうですが、英語を話すことに抵抗が減ったというのが大きいと思います。ブリティッシュヒルズのスタッフの方々とコミュニケーションを取る中で、伝えようとするのが大事だと感じました。このような経験を活かし、これからも英語を学んでいきたい

と思います。

---